

学生代表挨拶

本日は安田学園が創立 105 周年を迎えられましたこと、学生を代表し、心より お慶び申し上げます。

安田学園は、戦争や原爆の惨禍、戦後の民主化など、時代に翻弄されながらも、幼稚園から大学院までを設置する総合学園として発展いたしました。また、安田女子大学・安田女子短期大学は、今では、7 学部 13 学科 1 短期大学そして大学院に 4 研究科を有する、全国でも有数の女子総合大学になりました。

「柔しく、剛く」は、学園の創立時から唱えられている建学の精神です。思いやりや心遣いといった柔しさの内にある毅然たる意志の強さこそ、本当の「剛さ」である。本学園は優美でやさしいだけではなく、知性や意志を兼ね備え、困難を生き抜く 強さを持った女性の育成を目指して創設されました。時代が変わろうとも、女性として誇りや品格を養い、他者と共に生きる精神は変わらず、わたくしたちの心にも根付いています。「女性のために教育の場を」という願いから生まれた学園で、わたくしたちは今日も新しい学びを築いています。

わたくしは心理学科に入学し、大学での講義や経験といった「人とのつながり」を通して、人の多様性を受け入れ、人を客観的に理解することの大切さを学びました。そして、自らが恵まれた環境に置かれ、心身ともに健康に生きていることを痛切に感じるようになりました。私たちが大学で学び、友人と笑い合っている今は決して「当たり前」ではありません。与えられたこのかけがえのない「いま、ここ」に感謝し、心理学の学びを、困難に直面する人々に生かし、寄り添いたいと思います。そのことが、今まで支えていただいた多くの方々への、恩返しになると信じて、学び続けたいと思います。

これからも大正から令和へ、時代を彩る人々が、この安田学園から多く社会へ巣立っていくことを心から願っております。本学園の益々のご発展を祈念し、在学生代表の挨拶といたします。

2020 年 1 月 16 日

在学生代表

安田女子大学心理学部 心理学科 4 年

大下 里